



ことわざ

その1

私が失敗をしたとき

「先生、さるも木から落ちる だね。」

また失敗したとき

「先生、また、さるも木から落ちる だね。」

またまた失敗したとき

「先生、またまた、さるも木から落ちる だね。」

もう1回失敗したとき

「先生、またまたまた、さるも木から落ちる だね。」

それを聞いていたK君

「そんなに失敗しちゃ……。」

その2

「あしたは、お月見ですね。」

S君「あつ、それならあしたは、花よりだんご じゃなくて、月よりだんご だね。」

3年男子

その3

「ひきょうてね、ことわざでいうと、虎の威を借る狐」

4年男子

からかい

その1

「ストーブは、あたるものではありません。」

その日は寒かったので、あたたていると、

「先生、おしりが、こげますよ。」

3年女子

その2

ボールが、転がってしまったので、近くの女の子にK君が

「そのボール取ってよ。」と声をかけたと
き、近くにいたI君

「おまえ、また、恋人できたのか。」

3年男子

あんまりだ

その1

となりのクラスの男子を注意しているとき、なかなか目をあわせようとしない。

少し叱り声で

「ちゃんと、目を見なさい。」と言うとなきだす。

「何で泣いているの？」

「だって、先生がこわい。」

「なにが？」

「顔が。」

3年男子

その2

バレンタインの日

「先生、だれにチョコあげるの？」

「旦那さんと息子よ。」

「それって、義理だね。」

3年女子

その3

似顔絵コンクール

私と絵を見比べて「すげえ顔、3、4年で、リアリズムなんだよな。」

6年男子

イマジネーションであそぼう

こんなけしきが見えました。

(Nさんのけしき)

雪

春よこい

小さな命が、よんでいる

まだか まだか はるをまつ

小さな芽

春が来れば
大きく育つ

風

そよそよそよと

風がふく

雲といつしよに

旅をする

あったかい風

雨とコーヒーカップ

ぽつんぽつん と雨がふる

家の中でも

ぽつん ぽつんと

雨もりさん

こんばんは

コーヒーカップが

よんでいる

小川小・4年女子

(採集者・町田小川小・教諭・中川節子)